

シオンの子

第 38 号

2017.5.5



小学5年 男児 おおいそがしのとりのパン屋さん
(ピノキオ絵画教室に通っています)

卒業後の自分

卒業後の自分はしっかり働いていると思います。

でも、今の自分では足りない部分があって、このままだと就職できるかどうかとても心配です。

まず、挨拶や返事が上手いかず、もっと大きく挨拶や返事をしようと言われたときがあって、自分も気づきました。基本的な事が出来ない、社会にでももうまくいかず迷惑かけることがあると思います。あと、それに二期の実習で、自分の良い点や悪い点が見つかって良かったです。

悪い点の方が多く、反省することがたくさんありました。会社の人から、これやってくださいと言われると僕は「えー」と言うときがあって、社の人たちにご迷惑をかけてしまいました。

でも、自分ができないとき会社の人たちが励ましてくれたおかげで、できない作業が出来るようになって、とても嬉しかったです。

なんとか、あと一年で就職できるように頑張つてめぐみホームの先生たちにこれまで迷惑かけた分恩返し出来るようにしたいです。

前高特二年男子

子持山学園

「詩・作文コンクール」より

社会福祉法人の将来

理事長 島田卓爾

(県社福祉経営協理事)

社会福祉事業法（昭二六法四五）が制定されてから六十六年が経ち、爾来幾度かの改正をへて今年度から新しい法体系を取り入れたものとして出発いたしました。

国民の生存権を保障するため国は社会的弱者の援護・育成・更生を社会的組織的に行つて“更に充実・発展させること”をねらいとして、特に社会福祉法人の在り方に着目し改正されたと言つてよいでしょう。

日本国憲法三原則の一つに「すべての国民は、法の下に平等であつて人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的、社会的関係において差別されない」（憲法十四条一項）とあり、基本的人権の尊重とともに法の下の平等を明確に規定しています。

そもそも、社会福祉事業の成り立ちの多くは、地域

の篤志家の奉仕への依存し
かない時代から、国や地方
公共団体がやるべき事柄を
更めて社会福祉法人制度に
委譲することで、法律によつ

て制度の拡充、強化をはかつ
てきました。子持山学園の
創立者「中沢英三先生」然
り、エリザベス・サンダー
スホームの「沢田ミキ先生」
も篤志事業家の戦後の草分
けでありました。

さて、社会福祉法人たる
「児童養護施設」は、いく
つかの変遷を通りこれから
どうなつてゆくのか。先取
り案を呈示し参考に供しま
す。

- 一、制度を与えるから選
び利用へー
- 二、閉鎖から開放へー
- 三、福祉は制度から人へー

地域共生社会への脱皮
◆ ◆ ◆
更に言えば、①法人同志
や地方公務員とのマンパワ
ー交流 ②児童に関する相談
窓口の法人委託 ③市町村
合併等で空家となつた庁舎
の委譲等があります。社会
福祉法人側でも役員人事

についてもっとと透明性を維
持しながら(今回の法改正の
要点)常に公益性を意識して
社会貢献を果たしてゆこう
と念じております。

巣立ち

施設長 望月栄一

今年もツバメの季節がやつ
てきました。多くのツバメ
が学園に飛来し巣を作つて
子を育て、やがて巣立つて
何処へか去つて行きます。

一つの巣で五、六羽がかえ
り、親鳥が餌を運んでくる
と、一斉に首を伸ばし、黄
色いくちばしを大きく広げ、
ピチュピチュピチュピチュッ
と大きな声をあげて餌を要
求します。親鳥が去るとす
ぐに首を引つ込め姿が見え
なくなります。何とも微笑
ましい光景です。

やがて雛たちも大きくな
り巣の中に収まりきらなく
なり、一、二羽今にも巣か
ら落ちそうになりながら必
死で巣にしがみついている
ようになると巣立ちも近い
ことが分かります。

昨年のことでしたが、朝
出勤して巣の下を通りかか
ると、頭上を親鳥がかすめ
巣に餌を運んできました。
雛たちは例により一斉に我
先にと首を伸ばします。そ
の拍子に一羽が押し出され
地面に落ちてしまいました。
やれ弱つたぞ、そつと巣に
戻してやらねば・・・と思つ
て近づくと、親鳥はけたた
ましく鳴き叫び、雛も必死
で羽をばたつかせました。

次の瞬間、雛は地面をほう
ように二、三回跳んだかと
思うと、空中へ舞い上がり、
危なっかしい飛び方で壁に
ぶつかつたりしながらも二
階のベランダの物干し竿に
親鳥と一緒にとまりました。
その後はたちまち親鳥と区
別がつかないくらい上手に
飛び回り始めました。他の
雛たちも、その日のうちに
巣立つていきました。

さて、学園では今年四名
の子どもたちが巣立つてい
きました。就職、進学それ
ぞれですが、まだまだ飛び
始めた瞬間の雛のように危
なっかしく、あれもこれも
教えておくべきだと思
いつつも離れて見守るしか
なく、もどかしい思いも残
ります。

今後、精神的にも経済的
にも独り立ちし、安定した
生活を築いていけるかどう
か心配ですが、卒園に際し
て、様々な団体から金品の
援助を頂けたことは本当に
助かり感謝します。公的に
もようやく動き始めた自立
支援資金貸付事業も助かり
ますが、貸付から給付など
へさらに拡充が図られるよ
う希望します。

件のツバメですが、糞害
には悩まされます。居住区
を制限しようと、玄関や厨
房の入り口付近には、釣り
糸や防鳥ネットを張り巡ら
してみましたが、ちよつと
張り方がまづかつたことも
あり、ネットの直下や釣り
糸をかいくぐつて巣を作り
始めました。作り始めたの
を見つけたらすぐに落とす
ようにしていましたが、一
日目を離すとたちまち巣の
形になつてきます。そんな
らもう落とすには忍びな
く、今年は諦めました。そ
もそも居住区の制限などと
いう考え方そのものが間違
いで、共存共栄を図るべき
だったかと反省。ツバメさ
ん、参りました。

件
のツバメですが、糞害
には悩まされます。居住区
を制限しようと、玄関や厨
房の入り口付近には、釣り
糸や防鳥ネットを張り巡ら
してみましたが、ちよつと
張り方がまづかつたことも
あり、ネットの直下や釣り
糸をかいくぐつて巣を作り
始めました。作り始めたの
を見つけたらすぐに落とす
ようにしていましたが、一
日目を離すとたちまち巣の
形になつてきます。そんな
らもう落とすには忍びな
く、今年は諦めました。そ
もそも居住区の制限などと
いう考え方そのものが間違
いで、共存共栄を図るべき
だったかと反省。ツバメさ
ん、参りました。

件
のツバメですが、糞害
には悩まされます。居住区
を制限しようと、玄関や厨
房の入り口付近には、釣り
糸や防鳥ネットを張り巡ら
してみましたが、ちよつと
張り方がまづかつたことも
あり、ネットの直下や釣り
糸をかいくぐつて巣を作り
始めました。作り始めたの
を見つけたらすぐに落とす
ようにしていましたが、一
日目を離すとたちまち巣の
形になつてきます。そんな
らもう落とすには忍びな
く、今年は諦めました。そ
もそも居住区の制限などと
いう考え方そのものが間違
いで、共存共栄を図るべき
だったかと反省。ツバメさ
ん、参りました。

件
のツバメですが、糞害
には悩まされます。居住区
を制限しようと、玄関や厨
房の入り口付近には、釣り
糸や防鳥ネットを張り巡ら
してみましたが、ちよつと
張り方がまづかつたことも
あり、ネットの直下や釣り
糸をかいくぐつて巣を作り
始めました。作り始めたの
を見つけたらすぐに落とす
ようにしていましたが、一
日目を離すとたちまち巣の
形になつてきます。そんな
らもう落とすには忍びな
く、今年は諦めました。そ
もそも居住区の制限などと
いう考え方そのものが間違
いで、共存共栄を図るべき
だったかと反省。ツバメさ
ん、参りました。

件
のツバメですが、糞害
には悩まされます。居住区
を制限しようと、玄関や厨
房の入り口付近には、釣り
糸や防鳥ネットを張り巡ら
してみましたが、ちよつと
張り方がまづかつたことも
あり、ネットの直下や釣り
糸をかいくぐつて巣を作り
始めました。作り始めたの
を見つけたらすぐに落とす
ようにしていましたが、一
日目を離すとたちまち巣の
形になつてきます。そんな
らもう落とすには忍びな
く、今年は諦めました。そ
もそも居住区の制限などと
いう考え方そのものが間違
いで、共存共栄を図るべき
だったかと反省。ツバメさ
ん、参りました。

件
のツバメですが、糞害
には悩まされます。居住区
を制限しようと、玄関や厨
房の入り口付近には、釣り
糸や防鳥ネットを張り巡ら
してみましたが、ちよつと
張り方がまづかつたことも
あり、ネットの直下や釣り
糸をかいくぐつて巣を作り
始めました。作り始めたの
を見つけたらすぐに落とす
ようにしていましたが、一
日目を離すとたちまち巣の
形になつてきます。そんな
らもう落とすには忍びな
く、今年は諦めました。そ
もそも居住区の制限などと
いう考え方そのものが間違
いで、共存共栄を図るべき
だったかと反省。ツバメさ
ん、参りました。



子どもの養育を考える

第18回

グループリーダー

秋山 加奈子

正解のない毎日

四月になり、また新たな年度がスタートしました。今年度も私の頭の中には、「子どもたちにとってより良い支援とはなんなのだろうか」「自分のしている支援方法は正しいのだろうか」という疑問が毎日のように浮かんでいます。早く解決がしたくて何度も何度も考えてみてはいるのですが、答えが出ずに気付けば数年も経ってしまっています。

この仕事は決して楽な仕事ではありません。正直に言えば、楽しいことよりも辛いことや大変だと感じることもの方が多いです。そのような中で正しい支援方法を求め、試行錯誤を繰り返しながら子どもたちと過ごしている日々。そんな正解のない毎日があるからこそ、どんなに辛いことがあっても私が仕事を続けられている理由のひとつでもあるような気がします。

私たち職員は子どもたちの親代わりとなり子どもたちの生活を支え、嬉しいことも悲しいことも辛いことも子どもと一緒に共感し、心の支えと

ならなければいけない存在です。しかし、本当に大変な時や辛い時、いつも支えてもらっているのは大人側のように感じます。子どもの何気ない発言や行動に気付かされることも多いです。今年こそ子どもたちに支えられるばかりではなく、こちら側がしっかりとした支えになれるようにしたいと考えています。

また、子どもたち一人一人の貴重な成長の一部に携わらせてもらっている感謝と責任も忘れないで仕事をしていきたいと思えます。よく、「親も子どもと一緒に成長している」という言葉を耳にします。が、本当にその通りだと実感することも多いです。今年も一年、子どもたちに負けないくらい私自身も成長していけたらと思います。



学園をまたぐついでに「ふり」

宝物

その昔、長尾中学校に短期間勤め別れの日、バス停まで授業を抜け出して見送りに来てくれたのが、子持山学園の園児でした。半世紀を経てその学園の子供さん方の絵を見せて頂けるのは不思議な縁を感じます。三月にさよならした丁君が、半紙大の紙にピノキオの絵と「絵を描く時は静かにし、先生の話を聞きましょう。」と後輩へメッセージを残してくれました。きれいなバラや二連の折り鶴をそっと置いていったSさん、写真に添えて一年間のお礼を記して下さった五人の方、そのお心をとても嬉しくどれも大切な宝物です。

正解のない絵の世界で、年と共に実感できるのは、教室の生徒さんから楽しさや感動、人生のよりどころをこちらも頂いている事です。得意不得意に係わらず、絵を通じて心の強さと豊かさも養われます。

ご縁のある生徒さん方に、ほんの少しでもお役に立てますよう、共に学ばせていただきたいと思います。

ピノキオ絵画教室

島田 昌子



子ども達の成長

★小学6年生 女子
少し口調はキツイですが、文句を言いつつも新1年生の面倒を見て学校まで連れて行ってってくれています。

★2歳 女子
3月からまことホームの一員になりました。色々な事に興味があります。これからの成長が楽しみです。

★幼稚園年中 男子
「ぼくちん」と自分の事を呼んでいた君が「うち」と呼び、「俺」と呼び。成長を日々感じています。

★幼稚園年中 男子
テレビアニメのキューレンジャーを見始めて、今ではエンディングのダンスが完璧に踊れるようになりました！

★高校1年生 女子
毎日早起きしてお弁当を作ってる姿、立派だよ。小さいな頑張りもちゃんと見ているから高校生活ファイト！

★小学5年生 男子
机の上が物置状態でしたが、何度も「キレイ」を確認し、机として使えるようになりました！（笑）

★高校2年生 男子
雨にも負けず風にも負けず雪にも負けずに、急な坂道を毎日自転車で通い、見事1年次皆勤賞獲得です！

★小学3年生 男子
朝、なかなか起きられなかった子が、今では朝起きられ花に水をあげたり、掃除を頑張っています。

★中学1年生 男子
中学生から自分で洗濯物を干すのですが、はじめは傾いていましたが、だんだん上手に干せるようになってきました。

かがやく星たち



ご招待ありがとうございました！

エールを送るコンサート

NPOオレンジリボン子育て支援団体 Mother of Pearl様からコンサートのご招待がありました。Mother of Pearl・VOXRAYさん様の歌に子ども達も聴き入り感動している様子でした。コンサート後には「伊達直人」さんのトークもあり、子ども達の励みとなった1日でした！



ザスパ草津戦招待

ザスパ草津様にサッカーの試合に招待していただきました。みんな試合に夢中になり最後まで集中して応援していました。選手達の頑張っている姿が子ども達の心に響きました。5月13日の試合にも招待頂いています！



おもちゃ王国招待

幼稚園生から小学校低学年の子どもを対象に招待していただきました。沢山の乗り物、沢山のおもちゃで大はしゃぎ！みんなとっても楽しそうでした。

ちょっと怖かったけどジェットコースター乗れたよ！！



種類が沢山のトミカやリカちゃん人形で夢中で遊びました。

スーツ贈呈式

4名の卒園生が伊勢崎ロータリークラブ様からスーツを頂きました。スーツに着替えた後はどこか大人っぽく見えました。ロータリークラブの方々と一緒に会話をしながら昼食をいただきました。

「伊達直人」さんがエールを送ってくださいました！



スーツを頂き、いよいよ社会人になるんだなど実感しました。



新1年生になって

この春12人の子ども達が入学、入園しました！！ピカピカのランドセル、まだ着慣れない制服、また一つお兄さん、お姉さんになりました。希望を胸に新生活スタートです☆



高校一年生 女子

私は中学校で受験勉強中に自分が一生懸命物事に取組めば、周りの人は協力してくれるという事を学びました。高校生になっても、何事にも一生懸命に取り組みたいです。

中学一年生 男子

中学生になって頑張りたいことは部活動です。僕は陸上部に入って長距離で戦います。僕がなぜ長距離にしましたかは、僕は一から五年までは、長距離が遅かったのですが、友達と毎日一生懸命練習して、最後の持久走大会で一位になったので、僕も中学校の陸上部の仲間と一緒に一生懸命練習に取り組みたいです。これから中学の仲間を大切に部活動を頑張りたいです。

星座

学園クリスマス会

シオン

サンタの格好をした小さいピコ太郎さん、ダンス上手に踊れたね☆美味しいものを沢山食べて、沢山プレゼントをもらい、子ども達の笑顔をいっぱい見られた1日になりました！



まこと

学園のクリスマスではたくさんの人に支えがあって成り立っています。子どもたちも、それに出来るように生誕劇を頑張りました。

めぐみ

いつもふざけたり、ケンカばかりしている小学生達が、真剣に一生懸命練習して、本番を迎えた生誕祭はとても感動しました！

浅田

厳肅な雰囲気で行われる礼拝。生誕劇やゲームなど楽しい祝会。その後は各ホームで美味しい食事会。嬉しいプレゼント。素敵な年末の行事でした。



ハンドベル頑張ったよ！



のぞみ

学園の中でもビッグイベントのクリスマス会。みんなでそれぞれ出し物をしたりおいしい料理を食べたり…サンタさん毎年プレゼントありがとう！

ほし

たくさんの方からのお気持ちに感謝しながら「おいしいね」「楽しいね」と笑顔たくさんさんの時間でした。ロシアンレッドはとても盛り上がったね！



ひかり

クリスマスが近づくにつれて「サンタさんくるかな、クリスマス会楽しみ。」と話していました。当日はケーキやおもちゃをもらい幸せ一杯の1日でした！



花火がとってもキレイでした

わかば

待ちに待ったクリスマス！けん玉やダンスを披露し、クリスマスをお祝いしました。夜も花火に願いを込めて。素敵なプレゼントが届きますように。。。

灯屋煙火店さん ありがとう！



活動報告

平成28年12月～平成29年4月

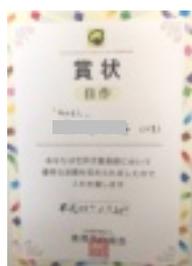
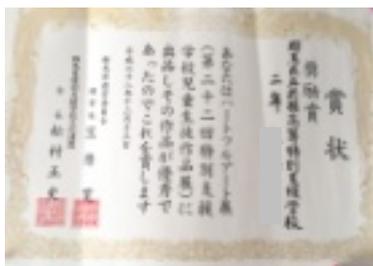
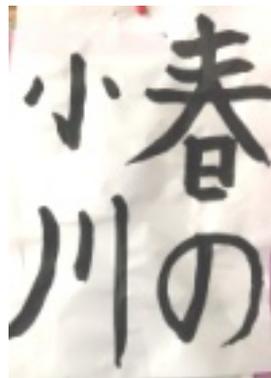
- ・お餅つきご奉仕（日本善行会北毛支部様）
- ・七五三写真撮影ご奉仕
- ・（高崎和田ライオンズクラブ様）
- ・学園創立者誕生日お祝い
- ・渋川教会
- ・クリスマス会・ページェント奉仕活動
- ・育成会お楽しみ会
- ・学園クリスマス会
- ・年末の大掃除
- ・年末年始帰省
- ・どんど焼き（地域行事）
- ・渋川市カルタ大会
- ・楽天移動図書館（楽天様よりご奉仕）
- ・学園スキー教室、そり遊び
- ・育成会カルタ大会
- ・エールを送るコンサート招待
- ・(NPO法人 Mother of Pearl様)
- ・カットボランティア
- ・学園壮行会
- ・高校大学等入学試験
- ・小中高卒業式
- ・幼稚園卒園式
- ・幼小中卒業を祝う会
- ・職員歓送迎会
- ・渋川中央ライオンズクラブ交流会
- ・園内保育お別れ遠足
- ・小中高入学式
- ・幼稚園入園式
- ・イースター早天礼拝
- ・八重桜まつり武者行列

※その他、多数の招待、寄贈、ご奉仕などに感謝。

平成二九年四月一日入所児童状況

- ・ 幼児 六名
- ・ 小学生 一五名
- ・ 中学生 九名
- ・ 高校生 一六名

計四六名





子持山学園では二年に一度、職員研修の一環として施設訪問を実施しています。

昨春秋に京都府に出向き、先駆的な素晴らしい取り組みをしている三施設へ訪問しました。

施設内を見学し、養育の実践内容について報告を受け、質問にも答えて頂きました。

他施設での実践を知ること、日頃我々が実践している養育の内容を客観的に見つめ直すことができ、多くの気付きや学びの機会となりました。

そうして得られた有意義な情報や参考となる取り組みなどを全職員で共有したいとの思いから、園内で職員研修報告会を実施しました。報告会では、プロシエクターで色々な写真を写しながら発表しあいました。

《学びのあった事柄》

職員間の連携、引き継ぎ方法、コミュニケーションの取り方、人材育成、食事、園内研修、電話対応のマナー、子どもとの向き合い方、行事運営、施設設備

施設訪問での学び

2017年10月～12月、京都府

- 1班 児童養護施設和敬学園
- 2班 児童養護施設舞鶴学園
- 3班 児童養護施設つばさ園

夜間管理、職員労務管理、生活面の約束事、危機管理、地域交流、子どもの権利擁護、関係機関との連携、子どもが理解しやすい工夫（掲示物の工夫など）、医療的ケア、死角の排除、食への好き嫌いへの対応、職員の許容範囲、子どもなんでも言い合える関係性の構築、子ども

目線での対応、子どもの強みを生かす関わり、誉めること

日頃の子ども養育や職員間の連携、運営管理など色々な面において、子持山学園らしい、好ましい部分もあれば、まだまだ足りない、抜本的な改善が必要なものなども多々あります。

国は「養育環境の小規模化」を推奨し、職員の配置基準の見直しも進んでいます。社会的養護の枠組みが大きく変革し、その質が問われています。

あたり前のように過ぎていく毎日ですが、子どもにとってよい支援を追求するために、日頃の養育のあり方を振り返り改善していく必要があります。

我々職員のみならず、第三者の方にも理解される養育のあり方が求められています。

子持山学園の伝統や『強み』を生かしつつ、これらの多くの学びから得られたヒントを活かしていきます。

今後の支援に結びつけていくために、職員間での話し合いを続けていきたいと思えます。

三施設の皆様には、お忙しいなか受け入れて下さり、心から感謝しております。

新任職員を

宜しくお願いします!!

木暮美紀（ほしホーム担当）

子どもたちとの接し方や対応など不安な事も多いですが、先輩たちにアドバイスをいただきながら、早く仕事を覚えて、子どもたちに寄り添い、自立のための支援をしていきたいと考えています。これから子持山学園の一員として、よろしく願いいたします。

村田珠実（シオンホーム担当）

働き始めて約一ヶ月が経ち、段々と仕事を覚えてきました。

私は、子どもの言葉に耳を傾け一人ひとりの関わりを大切に、子どもにとって話しやすい保育士になりたいです。また、日々の生活の積み重ねが子どもとの人間関係を左右するので、手本になれる保育士になりたいです。

森望美（まことめぐみグループ交替）

子ども達と、楽しいことや苦しいことを共有できるような保育士になりたいと思っています。まだまだ力不足な点が多々あるかと思いますが、先輩方の背中を見ながら、子供たちと一緒に成長していけるよう頑張ります。よろしく願っています。

お心遣いに感謝致します

(16・12・17・4) 敬称略・50音順

☆寄付金

飯塚由美、石北医院、大久保純男、大塚廣末、大類博史、大嶺真勝、小野澤昇、木村三都子、群馬壁装術、小島昭、小山一成、(株)サニクリン、斎藤医院、下田弘明、日本基督教団渋川教会、渋川中央ライオンズクラブ、渋川皮膚科医院、須藤いづみ、高橋潔、外山洋子・晴子、豊田誠、中澤文子、中村光孝、新島学園短期大学、日本キリスト教団群馬地区婦人部、ビデオアルバム協会、ビューエルヨシコ、望月栄一、ミート星野、山口道子

☆奮闘物品

相崎工務店、阿部文昭、天野貞利、池田一美、石川多恵子、石北医院、井田歯科クリニック、井上良晴、今井貢、岩倉克治、インターマリンジャパン(株)、生方農園、大井圭子、大浦ひとみ、大久保純男、岡村広美、小沢肉店、小沢一二、小澤恵、小淵一生、(株)オリエント代表取締役会長渡辺通男、神楽サロン(有)、唐沢徹、釘島総合法律事務所、(有)栗原乳販、鴻田由雄、国際ソロプチミスト高崎(重田晴子)、柳澤永子、吉田久美子、茂木百合子、森本ふみ子、児玉敬子、横山正美、吉田慶子、松倉ひろ子、星野好美)、後藤幸男、小政鮎、小山一成、科野日出子、(株)堺商店、(株)サニクリン(唐沢、清塚、曾川)、渋川青翠高校家庭科食物部、政次英幸、鈴木弓、関口五市、関谷恭子、(有)タスカジヤバンクアウテモック、高橋さえみ、登坂茂喜、中澤達雄、中島心路、日本鏡餅組合、丹羽稔、萩原満、博品館(株)伊藤博之、(株)原田代表取締役原田義人、藤井正雄、藤井養鶏ファーム、(株)ブレナス、毎日新聞東京社会事業団、水沢亭、武藤こず江、茂木一郎、茂木志津子、山田雅文、横尾円

☆ボランティア

(児童交流)須藤いづみ
(ベビーマッサージ)林 弘子
(ハンドマッサージ)竹之内邦江
(書道)山口道子、大塚廣末
(絵画教室)ピノキオ絵画教室
(学習)群馬県青年赤十字奉仕団、福本亜美、新井佳奈絵
(畑作業)篠原徹
(ピアノ)鈴木音楽教室(渋川市)
(カットボラ)髪切美匠飯塚勇介、オプヘア
群馬県理容生活衛生同業組合渋川支部

掲示板

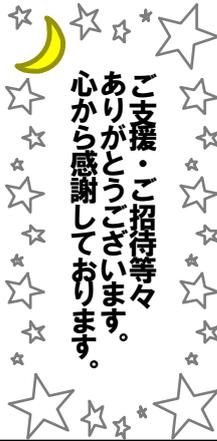
・苦情解決報告 計0件
(平成二八年二月〜平成二九年四月)

・平成二八年度、四名の職員が退職しました。大変お世話になりました。

布施聡一郎(児童指導員)
吉田 秀樹(児童指導員)
田中 朋子(心理療法士)
三好 里江(保育士)

・平成二九年度、新規採用職員です。ご指導の程、宜しくお願ひ致します。

木暮 美紀(児童指導員)
村田 珠実(保育士)
森 望美(保育士)



☆ご支援・ご招待等々
ありがとうございます。
心から感謝しております。

☆県共同募金会様「NHK歳末たすけあい」
普通自動車免許取得のため二名の高校生が一人十九万円の支援(配分)を受けました。県民の皆様のご善意に感謝します。

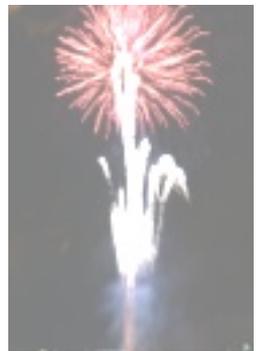
☆チユチユアンナ様
子ども用の靴下を沢山頂きました。

☆(株)ニラク様(渋川有馬店、渋川白井店)
毎月2・9の日に沢山のお菓子プレゼント。

☆浜大商事様
大相模高崎場所への招待を頂きました。

☆山田昇記念財団様
卒園生にリユース家電五点(電子レンジ、冷蔵庫、洗濯機、掃除機、炊飯器)の寄贈。

☆渋川中央ライオンズクラブ様
園内で焼きそば、焼きまんじゅう、おでんなどお腹いっぱい交流会でした。



☆灯屋煙火店様

十二月二十五日クリスマスを祝う打上花火。約三十発の大輪が夜空を彩りました!!

☆日本善行会群馬県北毛支部様

毎年恒例、白と杵でお餅つきのご奉仕。

☆岩田養鶏場様

二週に一度、生卵の寄贈。

☆KPO MotherofPearl様

卒園する子に「エールを贈るコンサート」

☆高崎和田ライオンズクラブ様

七五三写真撮影(二名)のご奉仕。

☆楽天移動図書館様

園庭に図書館が来てくれました!!

☆群馬県児童養護施設連絡協議会や群馬県等に寄付・寄贈を頂き、県内の各施設に配分されております。皆さまの温かなお心遣いが届いております。
(左記、群養協に届き各施設へ配分)

- ・JA共済群馬県本部様(二十四万円)
- ・「伊達直人」様(商品券十万円分)
- ・匿名(ベコ太郎)様(八万四千元)
- ・匿名様、室好光様(ランドセル)
- ・沼田市善意銀行預託金配分様(十万円)
- ・群馬県遊技業協同組合様(現金三十万円)
- ・果助産師会、鈴木せい子様(サイン本)
- ・木村会計事務所様(図書カード、腕時計)
- ・高崎和田ライオンズクラブ様(十万円)
- ・ギヤップ(株)様(靴下約千五百足)
- ・伊勢崎ロータリークラブ様(スーツ一式)

☆お米、洋服、野菜、果物、子どもとの触れ合い、励まし、寄付等々、大勢の皆さまの温かな善意の上に私たちの生活が成り立っております。今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

☆北極星

男の子のホームの担当になり二年が経ちました。目まぐるしい毎日ですが、この春、四歳の男子R君がやってきました。ニコニコ愛くるしくて、みんなから可愛がられています。いつも朝寝坊だった小学生の子も、今では朝、R君に優しく声をかけて、パジャマを着替えさせてくれます。私が忙しくしている時には中高生の子どもたちもさり気なく手伝ってくれるようになりました。慌ただしい毎日ですが私には毎日がとても新鮮です。小さな子どもを中心に、兄弟のように、家族のように、みんなが支え合っています。
(江口桃鹿)

